

# 西土佐小グランドデザイン2025

## 『児童の実態』

- ◇穏やかで優しい、素直で真面目
- ◇確かな学力、表現力に課題
- ◇主体性（意欲）、不登校
- ◇生活習慣（メディア）、家庭の教育観

## 『学校経営理念』

2035プロジェクト～夢・志を育み、かなえる力の育成～  
目の前の子どもの2035年の姿を見据え、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる「生きぬくための実力」を身に付けさせるため、「今」付けるべき資質・能力の育成に向かって、「チーム西土佐小学校」として、家庭・地域との連携のもと、一丸となって取り組む学校の創造。

## 『めざす学校像』

児童も 職員も（保護者・地域も）  
今日学校に来て（行かせて）よかった、  
明日も学校に来たい（行かせたい）と思える学校  
◇明るい学校 ◇美しい学校 ◇温かい学校

## 『めざす児童像』

「やさしく かしこく たくましく」  
◇（に）ここに笑顔のすてきな子  
◇（し）っかり ものごとを考える子  
◇（と）もだちも自分も 大切にする子  
◇（さ）いごまで やりぬく子



## 『教育目標』 夢をはぐくみ たくましく生きぬく子どもの育成

### 『徳』豊かな心

考え方対話する道徳授業・人権感覚の育成・主体性を育む特別活動の実践・学校図書館の充実

### 『知』確かな学力

系統的且つ教科等横断的な探究型授業の実践・基礎基本の徹底・ユニバーサルデザインの視点・質の高い家庭学習

### 『体』健やかな体

生活習慣の確立・楽しく汗をかく体育の授業・年間を通してした体力づくりの継続・食育の推進

### 『到達目標』

- ①「学校が楽しい」92%以上
- ②「みんなで何かをするのは楽しい」95%以上
- ③「友達に悪口を言ったりからかったりしない学級」87%以上
- ④「あいさつがよくできる」肯定的評価 92%以上
- ⑤「自分には良いところがある。」90%以上、「がんばってやって、うれしかったことがある」95%以上
- ⑥「学校のきまりが守れる」92%以上
- ⑦「目標を持って生活している」95%以上
- ⑧「道徳の勉強が好き」90%以上、「西土佐が好き」95%「地域や社会をよくするために何をしたらいいか考える」90%以上
- ⑨QU学級満足群 85%以上
- ⑩「読書が好き」87%以上
- ⑪読書目標冊数<低80冊、中60冊、高40冊>⇒95%以上

やさしく

### 『到達目標』

- ①全国学力・学習状況調査⇒国語、算数：全国平均+4ポイント以上
- ②高知県学力状況調査⇒県平均+4ポイント以上
- ③標準学力調査の正答率⇒全国平均+4ポイント以上
- ④市販単元テスト（EX含む）⇒学年平均（低学年：87点、中学年：85点、高学年83点）以上
- ⑤「国語の授業がよくわかる」90%以上
- ⑥「算数の授業がよくわかる」90%以上、「算数の授業は生活に生かせる」90%以上、「自分の思いや考えを発表できる」80%以上
- ⑦「ICT機器を活用した効果的な授業実践」肯定的評価3以上
- ⑧家庭学習調べ（2学期）⇒低（30分）、中（45分）、高（60分）90%以上が目標クリア
- ⑨校内研修満足度 90%以上

### 『研究主題』 『自ら学び かかわり合い 自分の思いを表現できる児童の育成』 ～生活や社会とのかかわりを意識した算数科の授業を通して～

たくましく

### 『主な取組内容』

- ◇道徳、人権教育授業の充実・板書交流
- ◇特別活動及び児童会主体の「あいさつ運動」「ありがとうの木」「西小あそびタイム」「月曜朝遊び」の充実
- ◇キャリア教育の推進（キャリアシートの効果的な活用）
- ◇Q-U分析を基にした学級運営
- ◇朝読書（読み聞かせ）計画的実施及び読書環境の整備
- ◇「気持ちメーター」を活用した健康チェック、及び不登校・いじめ等の早期発見・対応
- ◇SC参加の校内支援会の充実

かしこく

### 『主な取組内容』

- ◇企画委員会による立案と取組の進捗管理
- ◇「西土佐っ子の学び」の徹底
- ◇西小タイム・西小まなびタイムの計画的実施
- ◇研究授業（算数・道徳等）による探究型授業、生活に生かすことのできる授業実践
- ◇UDの視点を活かした学習環境・授業づくりの推進
- ◇タブレット等のICT機器を活用した学習の実践（教育DX）
- ◇授業力チェックシートによる振り返り
- ◇モデルとしている家庭学習、自主学習ノートの展示

### 『主な取組内容』

- ◇年間計画に基づいた領域に偏りのない体育授業実践
- ◇「こうちの子ども体力・運動能力向上プログラム」の体育授業での活用
- ◇朝運動の計画的な実施による体力づくり
- ◇長休みにおける外遊びの習慣化
- ◇基本的生活習慣調べの実施『西土佐っ子チェック』及び保護者への啓発による生活習慣の定着
- ◇食育の推進

『横断』学校教育目標と研究主題の具現化、「西土佐っ子の学び」の徹底、防災・安全教育の確立、業務改善（働きがいのある職場づくり）、不祥事防止

『Face to face』子ども・保護者と向き合う

『Team Nishitosa』統一感、若年教職員の育成

『Collaboration』保小中高連携、家庭・地域との協働